

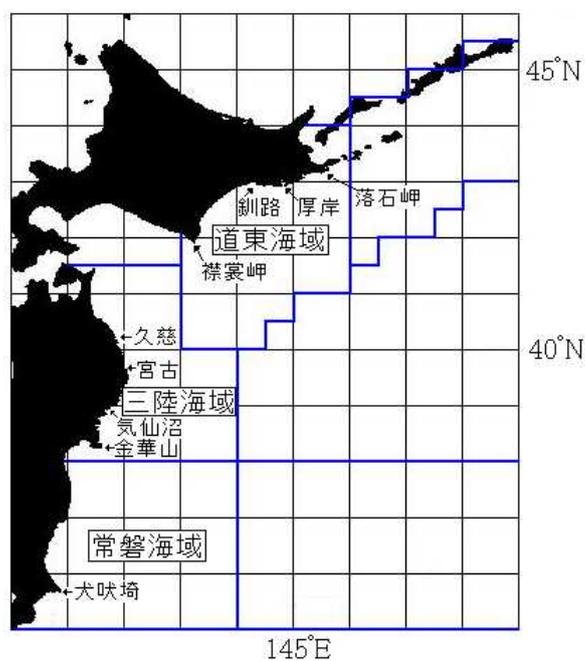
2020年度 第9回サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2020年12月上旬～12月下旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、魚群の来遊は無い。
- ・三陸海域では、12月上旬は断続的な来遊である。
- ・常磐海域では、12月上旬は断続的な来遊である。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 水産情報部
担当：渡邊、藤井
電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881
当資料のホームページ掲載先URL
<http://www.jafic.or.jp/information/category/news/>

2020年度 第9回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2020年12月上旬から12月下旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

道東海域よりも南側を南下する魚群が多く、魚群の来遊は無い。

(2) 漁場

漁場は形成されない。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

三陸海域よりも沖合を南下する魚群が多く、12月上旬～中旬は、断続的な来遊となる。12月下旬は、魚群の来遊は無い。

(2) 漁場

12月上旬は、三陸南部に散発的に漁場が形成される。12月中旬以降は、漁場は形成されない。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

12月上旬～下旬は、断続的な来遊となる。

(2) 漁場

12月上旬～中旬は、常磐北部に散発的に漁場が形成される。12月下旬は、漁場は形成されない。

2. 予測の概要

海 域		12月上旬	12月中旬	12月下旬
道東海域	来遊量			
	動向			
	漁 場			
三陸海域	来遊量	— →	— →	
	動向	断続的	断続的	
	漁 場	三陸南部		
常磐海域	来遊量	— →	— →	— →
	動向	断続的	断続的	断続的
	漁 場	常磐北部	常磐北部	

3. 漁況の経過概要（11月中旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

道東海域に漁場は形成されず、道東海域における来遊量は極めて少ない。主漁場は、道東海域より東南東～南南東側で、三陸海域の東側であった。

(2) 漁場

道東海域に漁場は形成されなかった。道東海域より東南東～南南東側における主漁場は、落石南南東210～230海里であった。また落石東南東390海里、落石南東240海里でも一時的に漁場となった。

落石南南東210～230海里の漁場水温11～16℃では、大型船が5～15隻程度と小型船が操業し、最高95トン漁獲した。落石東南東390海里の漁場水温16℃では、12～13日夜に大型船が2隻程度操業し、最高35トン漁獲した。落石南東240海里の漁場水温15～16℃では、18日夜に大型船が3隻程度操業し、最高27トン漁獲した。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

三陸海域に漁場は形成されず、三陸海域における来遊量は極めて少ない。主漁場は、道東海域より南側で、三陸海域の東側であった。

(2) 漁場

三陸海域に漁場は形成されなかった。主漁場は、道東海域より南側で、三陸海域の東側である気仙沼東～金華山東沖の240～300海里、久慈東180～200海里であった。また宮古東120～140海里でも一時的に漁場となった。

気仙沼東～金華山東沖の240～300海里の漁場水温12～19℃では、大型船が10～45隻程度と小型船が操業し、最高48トン漁獲した。久慈東180～200海里の漁場水温12～15℃では、大型船が1～15隻程度と小型船が操業し、最高51トン漁獲した。宮古東120～140海里の漁場水温12～15℃では、17～20日夜に大型船が1～13隻程度操業し、最高90トン漁獲した。

(3) 魚体

三陸海域より東側では、体長26～30cmモード、体重は70～110g台が主体であった。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

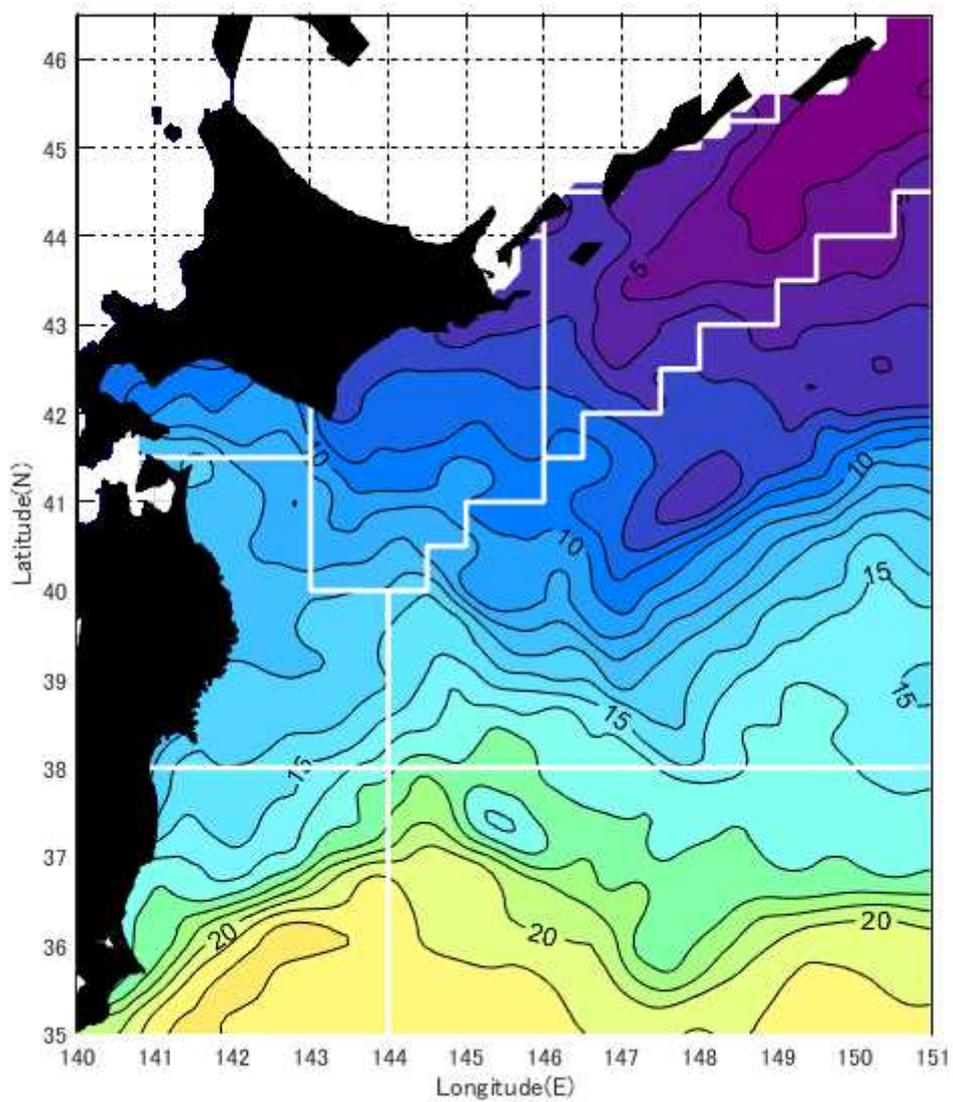
常磐海域では、12日夜に漁場が形成されたが、漁獲量は少なかった。このことから、常磐海域における来遊量は極めて少ない。

(2) 漁場

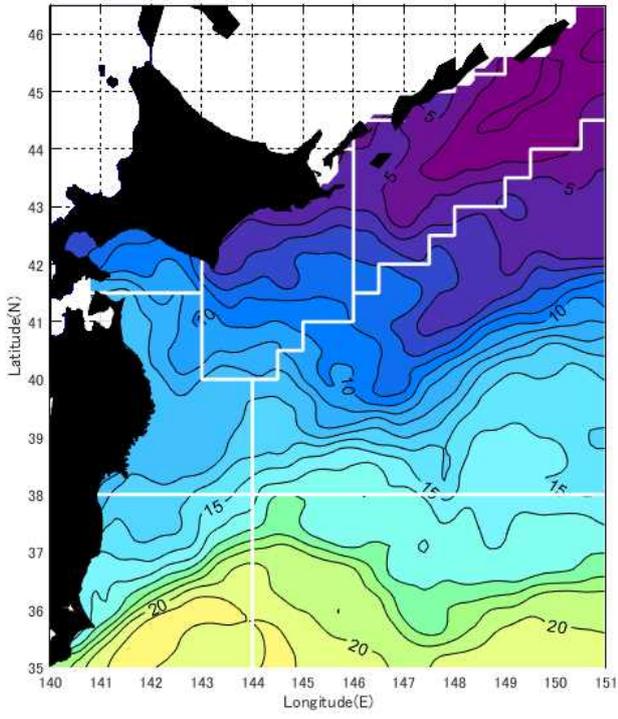
金華山南南東40海里付近の漁場水温16℃では、12日夜に小型船6隻操業し、0.5～1.5トン漁獲した。

4. 予測水温分布図

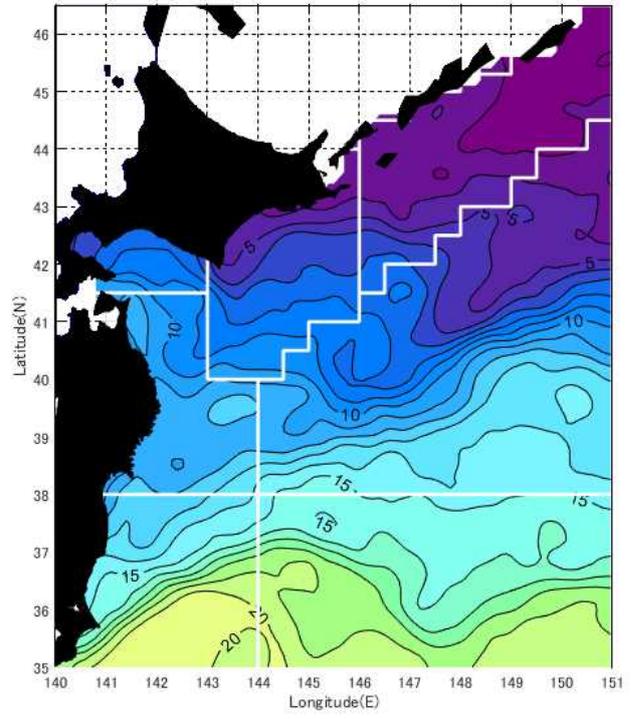
12月上旬予測表面水温分布図



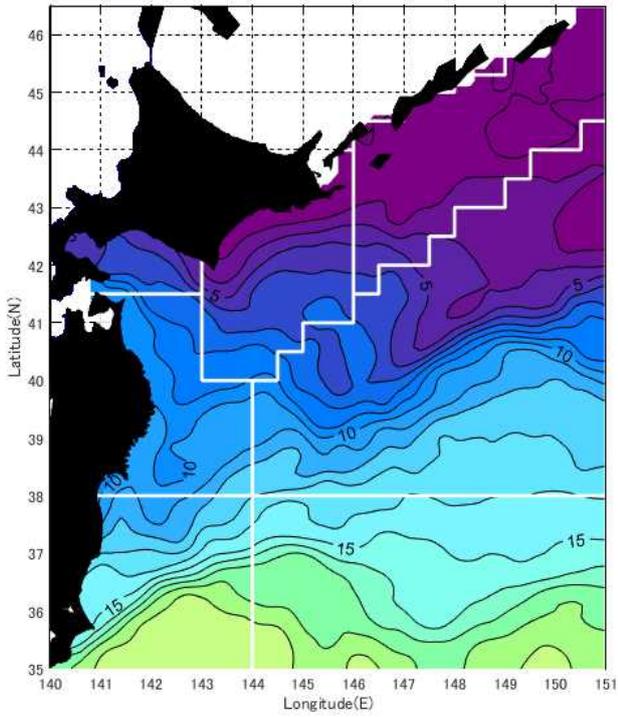
12月中旬予測表面水温分布図



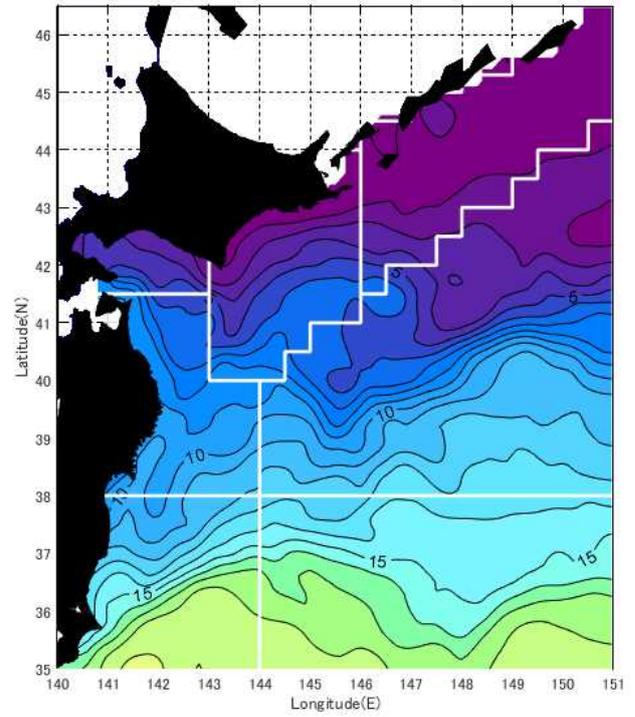
12月下旬予測表面水温分布図



1月上旬予測表面水温分布図



1月中旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産海洋研究センター</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所</p> <p>(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
--	---